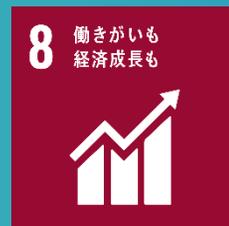


# 働き方改革プロジェクトチーム

## 最終報告



令和6年2月26日

# 活動目的

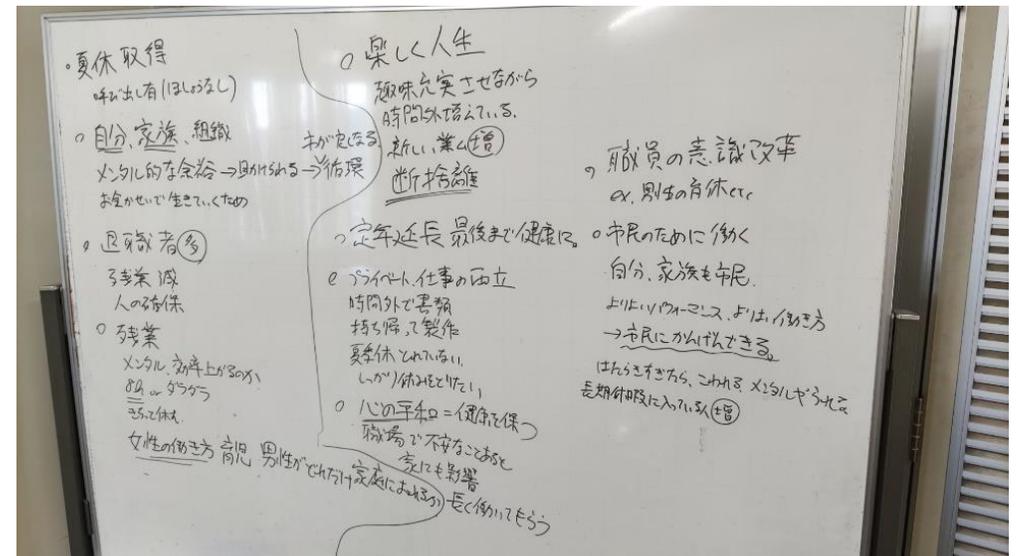
## 何のために働き方改革をする？

### ● P T 設置目的

職員の健康や生産性向上、ワークライフバランスの改善などを目的に、柔軟な働き方の促進、健康面への配慮、働きやすさの向上につながる取り組みについての調査、研究を行います。

### ● P T メンバーの主な意見

- ・ よりよいパフォーマンスや働き方により、**市民に還元できる**
- ・ プライベートと仕事の両立  
楽しく人生を送るため
- ・ 定年延長導入により最後まで健康に働きたい



# 活動状況（全体）

全体で6回の協議を実施



ほかに…

民間金融機関による働き方改革について事例紹介

未来デジタル課に対して意見照会・ヒアリング

PT内、庁内でアンケートを実施



↑ 民間金融機関による事例紹介の様子

# 提 案 内 容

# 提案内容

1

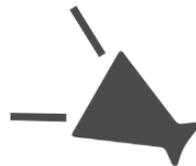
## 仕事状況の確認



ガルーンのスケジュール機能の活用、  
係内で声かけ  
フォローし合える風通しの良い職場へ

2

## 所属長から声かけ



定時になったら、所属長から  
「お疲れさまでした!」といった声かけ  
「なんとなく残業する」を防ぐ。

3

## 会議のルール作成



午後の会議は13:30以降に設定、  
終了時間を設定など  
会議のルールを作成

# 提案内容

4

## 窓口受付時間短縮



業務時間内にできることが増える  
「今治でのひら市役所」を押し進める契機

市民サービスの向上へ

5

## 庁内ヘルプ制度



繁忙期の時間外勤務削減

助け合いの職場風土を醸成

6

## ユニークな休暇制度



2日連続の有給取得で0.5日プラス  
休日には含まれた平日は休日に  
など

# 提案内容

7

## ノー残業デーの徹底



所属長による消灯、施錠など  
市長の退庁を促すアナウンスで効果大!?

8

## 完全休日デー



全職員が出勤しない日を設定  
例：毎月第4日曜日

9

## 22時完全消灯



宿直室前ドアが施錠後、  
庁内完全消灯し、全職員が退庁する

# 提案内容

10

## 勤怠管理システム



正確な勤務実態を管理・分析し、  
定数管理や組織改革などへつなげる

11

## 電話録音機能



過度なクレーム対応への抑止力となり、  
電話対応業務の効率化や負荷軽減へ

12

## 遮熱フィルム



熱の出入りが一番多いのは窓  
快適な職場 冷暖房の効率化

# 提案内容 (環境面)

## 遮熱フィルムの試験導入



夏は涼しさ、冬は暖かさをキープ

# 提案内容（最後に…）



## 事業や業務の見直し（スクラップ）の視点

課題

アンケートで人員の不足を感じている職員が多いが、  
将来の労働力人口を考えると難しい

既存事業の見直し、業務の断捨離や効率化が必要

- ①各課で事業の見直し
- ②担当課だけでなく、財政、行政経営、人事等で  
全庁的に進めるシステムづくり
- ③民間活力の導入



## DX推進の視点

（人事課、未来デジタル課との連携）

※業務の生産性向上のため、デジタルツールの活用促進の  
観点での諸課題について未来デジタル課にヒアリング

課題

県・市町の連携事業において、DX意識調査における  
**今治市職員のDXリテラシーが他自治体に比較し低迷**

まずは職員の**DXリテラシー向上や意識改革が必要**

DXを自分ごととしてとらえることといった、  
スタートラインに立つ準備を並行して行う

例：管理職と一般職員の双方からのアプローチ  
研修の実施など

# 提案内容

よりよいパフォーマンスや働き方により、市民に還元できる



**職員のウェル・ビーイングの向上にも**

ご清聴ありがとうございました